



大きく育てジャガイモさん！！



秋はジャガイモの植え付け時期。15日、地域の子どもたち、父母20人以上が集い、農業実習体験が行われました。宗保さんは畑の提供だけでなく、耕

待ち遠しい！春の収穫

嘉陽宗保さん 大事な畑開放

未来の宝！西海岸の自然残して！

松本市長に活動通し 厳しい意見相次ぐ

来年2月の市長選挙を前に、いきなり「軍港北側案受入・埋め立て推進」を3選出馬の条件に打ち出し、市民の間で大きな波紋を呼んでいる。

長年の里浜活動で西海岸の新しい使用価値を広げている自治会では、20日の意見交換会で「安易な埋立への動きは、これまでの市民の労苦を台無しにするもの」として松本市長に強く再考を訴えました。

松本市長も「本心は自然海浜が望ましい」とも語っており、今後は「残そう未来の自然資産」をキーワードに、今後県や那覇市など関係機関等に要請鼓動を広げて行きたい。



カーミーの海も壊される一埋め立て計画に見直し意見が相次いだ松本市長との意見交換会（20日公民館）



発行/港川自治会（公民館）〒901-2134 浦添市港川三六番地

090-3745-6651（総机）/090-3724-4965（編集）

港川自治会だより

会員募集

20年12月
第337号

花木植えも頑張りました

～ 公

民館周辺・イバノ花壇～



地域の歴史文化学ぶ

港小5年生 5コースで実施

コロナ禍で厳しい日程ですが、港小で例年通りの地域学習を、校区内を上・下港川、伊祖など5コースに分けて実施しました。カー



ミーजी周辺が工事中のため、下地域は市の「歴史にふれる館」を中心にした案内となりました。写真

CGG活動 全県は見送り

自治会は分散型餅つき等検討

作から種芋、肥料まで準備し迎えてくれました。当日は宗保さんの指導で、父母が土を掘り、子どもたちが植え付けを行い、約150株を植え付けました。約2時間の作業でした、畑には歓声が響き、賑わいました。来年2～3月の収穫が楽しみです

ゆいぐきとときどき閑話

20日の意見交換会でも、松本市長は「浦添の考え方が全く受け入れられなかった」と語り、県や那覇市、港湾管理組合への不信任、政府や埋め立て推進派の圧力等をあげ、政治姿勢の変更説明にやっつけの感。県（港湾管理組合）は埋立縮少の考え方が報道されているが、それにも「まだ正式に決まっていな」と否定的。彼らに任せたらどうなるか分からん！だから自分の手で埋める？まるで不可解。だが、本音を推察すると、とにかく埋めたい、だけのようなだ！



港川の活動学ぶ

沖国大地域環境学科

ゼミ研修では初めて。砂川かおり研究室の約15名

ご寄付に感謝

【一般寄付】地域活動に役立てて下さいーこの程、区民の一人（5班 匿名希望）から金一封のご寄付がありました。有り難うございます。

赤い羽根募金にご協力を

今年は特に活動が厳しいようです。1世帯500円目標。社協では「募金が難しい方は物品の寄贈でも」と呼びかけています。ご協力お願いします。物品寄贈は自治会にご連絡を。